

あっと
at

どろっぷ

2006
5
may

vol.1 (創刊号)

発行日: 2006. 5. 15

どろっぷ・ドロップ…とうとうオープン!!!

この街で「はじめまして!」と生まれたどろっぷ。この場を通して、訪れた方々とスタッフやボランティアとすべてを紡いでいきたいな、と思ってこの通信をその一役にと創刊しました。「atどろっぷ」のテーマは『書き込み…』(でどうでしょうか?)今号はひろば担当スタッフの視点で寄せてみましたが、少し経ったらぜひみなもテーマを決めて自由に発信してくれたら嬉しいです。これも1つ、あれも1つ、みんなで創り続ける居場所どろっぷをめざして…ね!

* * * * *



子どもと共に、仲間と共にのんびり、ゆったり過ごしたい…。
この町で子どもを産み、育てていく中で、多くの人と出会い、愛されながら、「みんなで子育て」をしていけばいいな、との思いのもと、いつでも気軽に立ち寄れる場所として「どろっぷ」は開かれています。だれもが、ここに来たら、いつでも「手を貸してね」と言えるように、そして「こんなことがあったらいいな」と言えるように…。



子どもの育つたくさんの風景を見つめながら、子育てをより豊かに、そして子どもを取り巻くすべての人が、いろいろな色の「どろっぷ」のように一人ひとり輝ける空間づくりをめざして、みんなでつどい過ごしてみませんか?

どろっぷからの お知らせ

ボランティア大募集!!

こんなことが得意!どろっぷでお手伝いしてみたい!
という人集まれ!説明を聞くだけでもOKす…。

登録説明会 ①6月10日(土)10時~11時30分

②6月12日(月)13時30分~15時

場所 どろっぷ2階研修室 ※できれば事前にご連絡下さい

親向けプログラムが始まります!

カナダで生まれた子育て学習プログラム

「ノーバティース・パーフェクト講座」

6月6日~毎週火曜日10時~12時 どろっぷにて参加費:無料 保育費:1回1000円(2人以降700円)

詳しくはお問い合わせ下さい(どろっぷHPや専用ちらしをご参照下さい)

港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」

【住所】〒222-0031 横浜市港北区太尾町758

【TEL】045-540-7420

【FAX】045-540-7421

【URL】<http://www.kohoku-drop.com>

【開館時間】火曜日~土曜日 9:30~16:00

【休館日】日曜日・月曜日・祝日・

年末年始・特別休館日

【利用料・登録料】無料



【アクセス】東急東横線大倉山駅徒歩10分
市バス41系統「観音前」下車

(各駅停車のみ停車。大倉山駅改札を出て右手、エルム通り商店街をお進みください。駐車場はございません。)

*「どろっぷ」は、特定非営利活動法人びーのびーのが、横浜市港北区から受託して運営しています。



♪ 登録説明会 ♪

華やかな開所式の翌日から登録説明会が始まり、27日までに計21回開催、539名のお子さんに登録いただきました。最初は「参加者はどのくらいだろう?」「うまく説明できなかったらどうしよう〜」と不安が強かったのですが、実際に始まってみて、たくさんの方にお越しいただけ、そんな不安もどこへやら?!説明がうまくいかなかったも、お母さんたちの「こんな場所、待っていたんです!」「本オープンまで待てないです〜」という温かい言葉に支えられ、説明会中は全てのおもちゃを配置していないのに、それでも目をキラキラさせて遊んでいる子ども達の様子を目にしては「本オープンになったらもつとおもちゃが出てくるからね、ふふふ」と密かにおもちゃ配置図を思い描き、スタッフもとても充実した時を過ごすことができました。雨天でもスタッフが驚くほど盛況でしたし、土曜日はお父さん連れの参加者も多く、支援拠点に対する期待の高さを痛感しました。

まだ本オープンしたばかりのできたてほやほやの「どろっぴ」。これから利用者の皆さんのご意見やご希望も取り入れ、一緒に楽しく明るいひろばにしていきたいと思っております。説明会にいらした方はもちろん、来られなかった方もどうぞ「一度来て見て遊んでいってどろっぴで!」くせになること間違いなしです。スタッフ一同お待ちしております。



登録説明会中はおもちゃもなくてどんな雰囲気なのかわからなかったのではないのでしょうか。説明会中はじっくりどろっぴを知ってもらいたくておもちゃは少しだけ...。お子さんたちはちょっぴり残念だったかな。その分オープンに向けて『どろっぴ環境プロジェクト』始動!! どんなお庭にしたら安心して遊びこめるか考えるのです。赤ちゃんはゆとり安全に、少し大きい子はちょとした重さの遊具遊びこめる環境に。他にも、おうちではできないこともできたらいいはぬとか、おもちゃも身近なものでも遊びこめられね(中には100円ショップのものもあるぞよ!探してみたいか?どろっぴ?)と、そんな思いを共持ちながらスタッフ、アドバイザーの先生を交えアドバイスを頂きながら試行金言言。並べはかり直す...の繰り返しでした。こうして4月29日のオープンとなったのです。変身したどろっぴ見物に来てくださーいね。でも、まだまだ完成ではありません。気づいたこととこうしたらどう?ってことスタッフに教えなくてくださーい!

どろっぴ お庭プロジェクト

残念ながら本オープンには間に合わなかった『お庭』ですが、着々と準備は進められています。登録会の期間中にも砂場について多くの質問、ご意見を頂き、皆様のお庭に対する期待の高さを感じました。それはスタッフも同じ。スタッフの間でも色々な意見を出し合いました。その中には、裸足or靴?だとしたら出入り口は?水の使い方は?どんな草木を植える?畑は作る?などなど。それらの一つ一つを丁寧に考えながら、そして根本にあるお庭への思い、思いっきり土いじりをさせてあげたい。草木を通して季節を感じて欲しい。草木を遊びに取り入れながら、遊びを広げて欲しい...の部分大切にしながら皆が楽しめるお庭を完成させたいと思っています。作り上げていく中で、いくつかのルールが生まれるかもしれませんが、それも皆が安全で楽しくお庭で過ごすためのものご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。小さいけれど、こうした皆の思いが詰まったお庭。どんな形になるのか楽しみにしててください。子どもたちにとって多くの経験の場となり、いつか好きな草木を問われた時に、どろっぴのお庭を思い出してくれたら私たちも本当に幸せです。陽射しも眩しくなった頃のお庭解禁を目指して!!その日まで、もう少しだけ待っていてください。思いっきり遊ぼうね!ママ、お洗濯よろしくね!?



わくわく♪ そわそわ 1にちめのおはなし

- 「今日からだよね!」「どれくらい人、来るのかなあ...」
- 「とかいて、誰も来なかったらどうする(笑)?」
- 「なんて、スタッフも、ちょっぴりそわそわしなから待っていると、
- 「パパパとお兄ちゃん、弟くん一家☆(後からママも)」
- 「か、やって来てくれ!記念すべき1組めです!」パチパチ
- 「くす玉も用意しておけばよかったですねー」と拍手で
- お出迎え。スタッフが近寄り過ぎて、びっくりしたかもしれません...だって嬉しかったんです... ゆるしてくださいね!!
- こうしてどろっぴの1にちか はじまり
- 「おはよう!」と声を掛けると、ママの足元に隠れてちょっぴり覗きかきそりだしたり、キョロキョロしたり、にんまりしたり... 一番最初に見せてくれる表情もそれぞれ。やっぱりお足早に(お目当てのおもちゃか?あつこやう)ひろばに足を踏み入れていきます。
- ちょこち遊んでは、お次はゴッチ、プッチ色々試してみるAくん。横木が気に入ったのかじっくり遊び込むBくん、「おも...」一生懸命横木を持ちながら、つぎやくひと言と表情が何とも言えなくかわいらしい表情の固まっていたCちゃん(1歳2ヶ月)抱っこしながら、メダカのそばに行くとにっこり!! ママに話してみると「あ、家にも水槽あるからかなあ...」とのこと、「お家とおなじ」も安心感、か持てますよね。帰り際に「バイバイ、また来てね、待ってるね」と声を掛けると、来た時よりも、ほんわりした表情。笑顔と「バイバイ」「またね」の言葉か、とてもとっても嬉しかったです。これから、またたくさん色々な表情を見せてもらえるのを楽しみにしていまふ
- 新しい場所、コトにどきどき、わくわくするのは、大人も子どもも、みんな一緒ですね。楽しい、嬉しい、ホッと...色んな気持ちか積み重なっていくこと、大切ですね。これから、いっぱい(にめ込んで)いきたいと思いまふ

